

ことばときこえの教室だより

令和6年 No.7

みなさん ^{きつおん} 吃音 をご存知ですか?? 吃音理解について

吃音って なに??

話したい 言いたいことがあるけれど
「ことばが 出にくい」「話しにくい」
「言えるときと 言えないときがある」



自分では コントロールが 難しいです

緊張したり
あせったり
してなるの?

リラックスしていても 吃音は出ます。
ただし...
緊張や不安が強いと 体に力が入り、
話しにくくなると いわれています。

詳細は菱小ホームページ
「吃音の情報」で

「吃音が出る」= ~~×~~ 「話しにくい」

「楽に どもれる」 どもってもよい話しやすい安心感が 大切です。

きつおん
吃音で
なおせるの?

医師・ST(言語聴覚士)・研究者等が研究しています。
しかし、治療している 医療機関は少なく、当事者によっ
ては 合わなかったり、改善率が 低かったりします。

当教室では... 困難さを軽減するために
自分の吃音状態の把握 不安の軽減 吃音とのつきあい方
困難さの対処法 吃音当事者との交流 正しい吃音知識
吃音への前向きな捉え 発話練習(必要に応じて) などを 学習しています

× 「吃音があるから ダメだ」 吃音=マイナス

🌸 「吃音があっても なんとかなる」 「吃音も自分の一部分」

という考え方を身に付けたいと 思っています。



きつおん
吃音の人は
どんなことが
困るの？

重要!



周囲が

「吃音を理解している」
「他人の話最後まで
ゆったりと聞ける」

本人が

「うまく話せなくても大丈夫」
「伝えたいことを話したい」
「吃音を気にせず話せる」

人によって異なりますが…

誤解される

<例>

答えを言わない → 「わからないんだ」と誤解される

つまりながら「…お…おはようございます」

→ 「もっとしっかり大きな声で！」と注意される

かけ算九九の暗唱が遅れた → 「よく覚えてないな」と誤解される

途中で終わりにされる 先に言われてしまう

<例>

言葉がうまく出ないと 「もういいよ」「あ～〇〇なんだね」と話をさえぎられてしまう

本当に言いたいことが言えない

<例>

「～て言いたかったな…」 「また、言えなかったな…」 と後で思う

すらすら話せないことは
ダメなこと？



そんなことは ありません！！

人に何かを伝えること…

すらすら話せることだけがよいのではなく、
話す内容や その人の気持ち が 大切です。

つかえながらも 内容や気持ちは 伝わります。



吃音の人は、人口の約1% 100人に1人 世界中に います。

各小学校に 1人～数人 いるということになります。先生の中にも いるかもしれません。吃音は 悪いことでは ありません。でも、困ることは あります。ことばの教室では、吃音があっても不安をかかえずに 安心して話せるようにと 指導・支援 をしています。

そのためにも 多くの人に 吃音を 正しく理解して もらいたいです。